

白山国立公園の概要

白山には毎年約 600 トンの雪が降り積もります。何千年もの間、雪は白山の景観を侵食し、
壮大な岩の形成や、急降下する滝、透明な高山湖を作り出しました。また、雪は野生動物
の避難場所を提供し、地域の伝統の基盤となっています。

規制とガイドライン

白山は 1960 年代と 70 年代に登山者が増えたため、ゴミが散乱するようになりました。地元
の清掃活動によってその地域の自然の美しさは回復しましたが、将来の世代のために山を守
るためには、いくつかのルールに従う必要があります。

山にはゴミ箱がありません。お持ち込みいただいたものは全てお持ち帰りください。

白山にあるすべての山小屋では、宿泊に事前予約が必要です。

混雑がピークの時期には、登山者は市の瀬ビジターセンターに車を駐車し、別当出合登山口
まではシャトルバスを利用する必要があります。

侵害植物の拡散を防ぐために、用意された種子除去マットで靴をこすってください。

登山者は植物や野生動物を傷つけないよう、整備された道を歩かなければなりません。

トレッキングポールの先端をキャップで保護し、登山道を傷つけないようにしてください。

登山道が狭い場所では、上山する登山者に道を譲ってください。

白山の天候は急変することがあり、多くの登山道は良好な体力と慎重な計画が必要です。

適切な装備を携帯し、登山を始める前に、登山届をオンラインまたは登山口で提出してください。